



# モバイル通知ツール v1.1.0 設定・操作ガイド

Document Ver. 1.1.0

パナソニックi-PROセンシングソリューションズ(株)

## 概要編

監視カメラやレコーダからのアラームをPanasonic Security Viewer（PSV）に通知します。

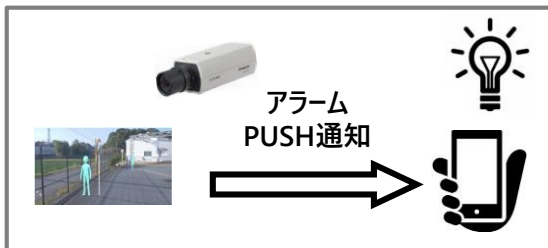
## 要望

- ・ アラームを検知した監視カメラやレコーダーの映像を見逃さず、すぐに確認したい
- ・ すべての監視カメラの映像を常に確認する業務から解放されたい

## ツール導入前



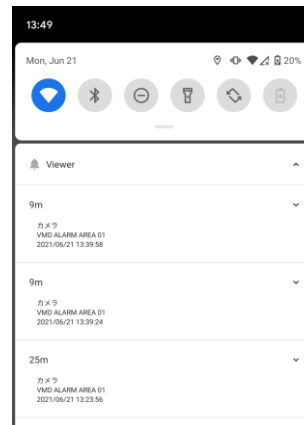
## ツール導入後



## 解決策

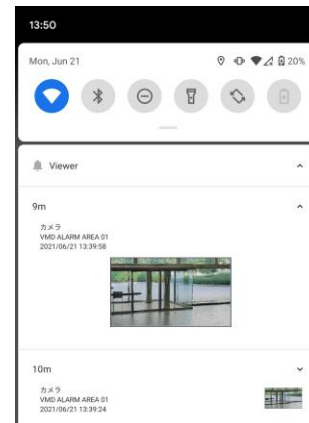
- ・ モバイル端末（スマートフォン、タブレット等）のプッシュ通知機能を使い、どこにいてもアラーム通知を受けることができます。
- ・ アラームを検知した監視カメラの映像を、簡単に確認することができます。

## 【テキスト通知】



## 【サムネイル通知】

Wi-Fi接続時のみ



PRO

はじめに

- 以下の装置、ファイルをご準備ください。

項目	概要
監視機器	i-PROネットワークカメラ、i-PROレコーダ、PoE ハブなど、監視に利用する機器
PC	PCソフトウェア（モバイル通知ツール）が稼働するPC
モバイル端末	Android/iOSのスマートフォン、タブレット。Panasonic Security Viewerを導入し、監視に利用
Wi-Fiルータ	PC、モバイル端末を接続しインターネット接続を行う
Panasonic Security Viewer（PSV） （Version 6.1）	監視機器からのラーム通知を受けるモバイル端末用ソフトウェア。ダウンロード、設定方法についてはWEBページをご覧ください。
PCソフトウェア（モバイル通知ツール）インストーラー	モバイル通知ツールのインストーラー。ダウンロードの方法についてはWEBページをご覧ください。

※ソフトウェアのバージョンについて

モバイル通知ツール v1.1は、Panasonic Security viewer v6.1以上でご利用ください。古いバージョンを利用した場合、動作しない機能があります。

PSV、モバイル通知ツール WEBページ

[https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services/security\\_software/lineup/app](https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services/security_software/lineup/app)

モバイル通知ツール詳細 WEBページ

[https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_security\\_software\\_lineup\\_app-win-mnt](https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_security_software_lineup_app-win-mnt)

項目	環境
OS	Windows 10 Pro
CPU	Intel Celeron 2.0GHz 以上推奨
メモリ	8GB 以上推奨
ハードディスク容量	本ソフトウェアを利用するために1GBの容量が必要です。 本ソフトウェアをインストールするためには、Microsoft® .NET Framework 4.6.1 と Microsoft® Visual Studio 2019 Visual C++ 再頒布可能パッケージが必要です。 これらがインストールされていない場合は、インストール時に 5.0 GB の容量が必要です。
画面	1280x800ピクセル以上の解像度を推奨 True Color（24ビット）以上の色数
インターフェース	100/1000Mbpsのネットワークインターフェースカードが利用できること。

チェック	確認事項
<input type="checkbox"/>	「コンピューターの管理者」権限のあるユーザーがインストールすること
<input type="checkbox"/>	インストーラーのファイル（zip ファイル）を完全に展開した状態であること （zip ファイルを展開せずに、Windows の標準機能でファイルが見えているだけの状態からのインストールは不可）
<input type="checkbox"/>	ユーザーアカウントが半角英数字であること
<input type="checkbox"/>	WV-ASM300 / WV-ASM300Wとは異なるPCにインストール可能なこと（本ツールと同一PC上での動作は不可）
<input type="checkbox"/>	モバイル通知ツールをインストールするPCのOSが、Windows10 Proであること
<input type="checkbox"/>	モバイル通知ツールをインストールするPCのアドレスが固定されていること
<input type="checkbox"/>	モバイル通知ツールをインストールするPCがLANケーブルで接続されていること （Wi-Fi接続のPCでは本ツールの利用は不可）
<input type="checkbox"/>	モバイル通知ツールをインストールするPCがインターネットに接続でき、接続した状態で利用できること。

※モバイル端末について

モバイル端末のOS（Android/iOS）は最新バージョンを推奨します。最新バージョンへアップデートしてご利用ください。

!!!-PRO

設定編



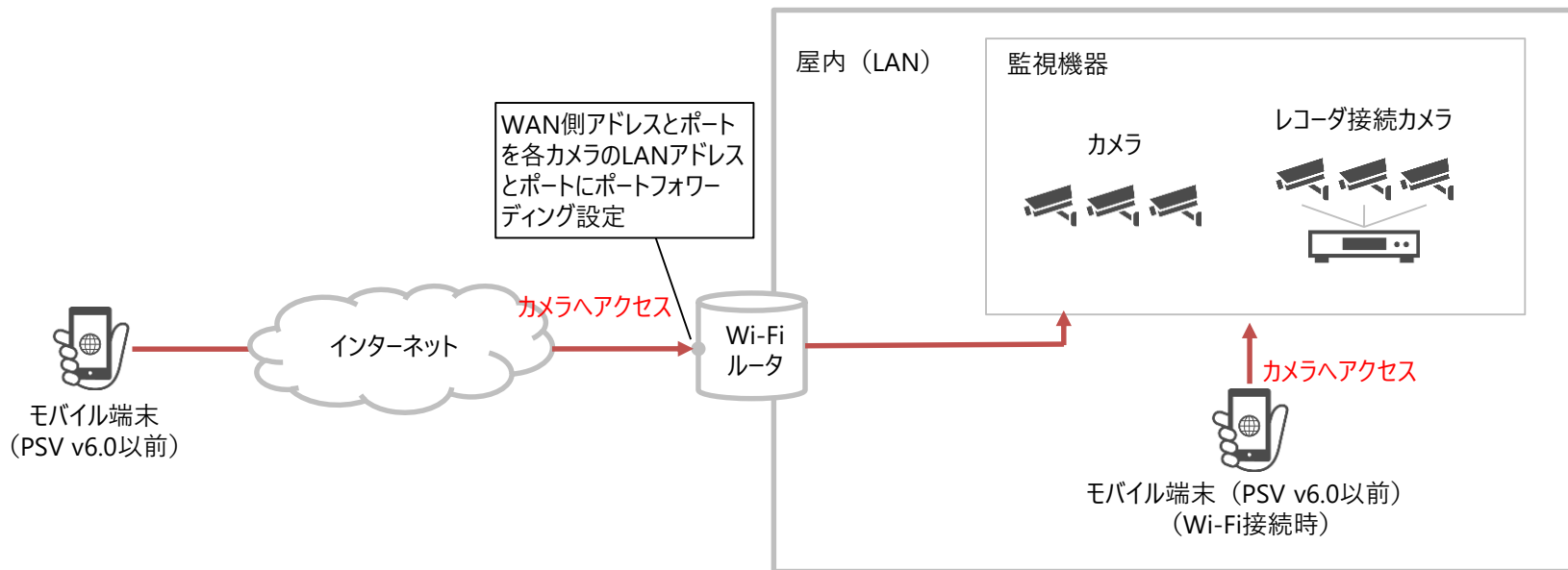
## 前提条件

本資料では、以下の設定が完了していることを前提として記載しています。

- カメラ、レコーダとPSVの設定が完了していること
- ネットワーク機器（ルータ等）の設定が完了し、PSVで映像が見れること

## 想定するスキル

- ネットワーク機器（Wi-Fiルータ）の設定ができる



## 作業の開始にあたり

PCの準備、インストーラーの準備が完了していることをご確認ください。

### テキスト通知設定

#### Step1

##### PCの設定

モバイル通知ツールをWindows PCにインストール [P.12]

管理者パスワードの設定とログイン → ネットワークカード選択 [P.13]

##### カメラ・レコーダー設定

PCソフトウェアとカメラ・レコーダーの接続 [P.14]

PCソフトウェアとカメラ・レコーダーの通知設定 [P.15,16]

#### Step2

##### モバイル端末の設定

PSVに名称を登録 [P.17]

PSVにPCソフトウェアを設定 [P.18]

PCソフトウェアにモバイル端末の設定を反映 [P.19]

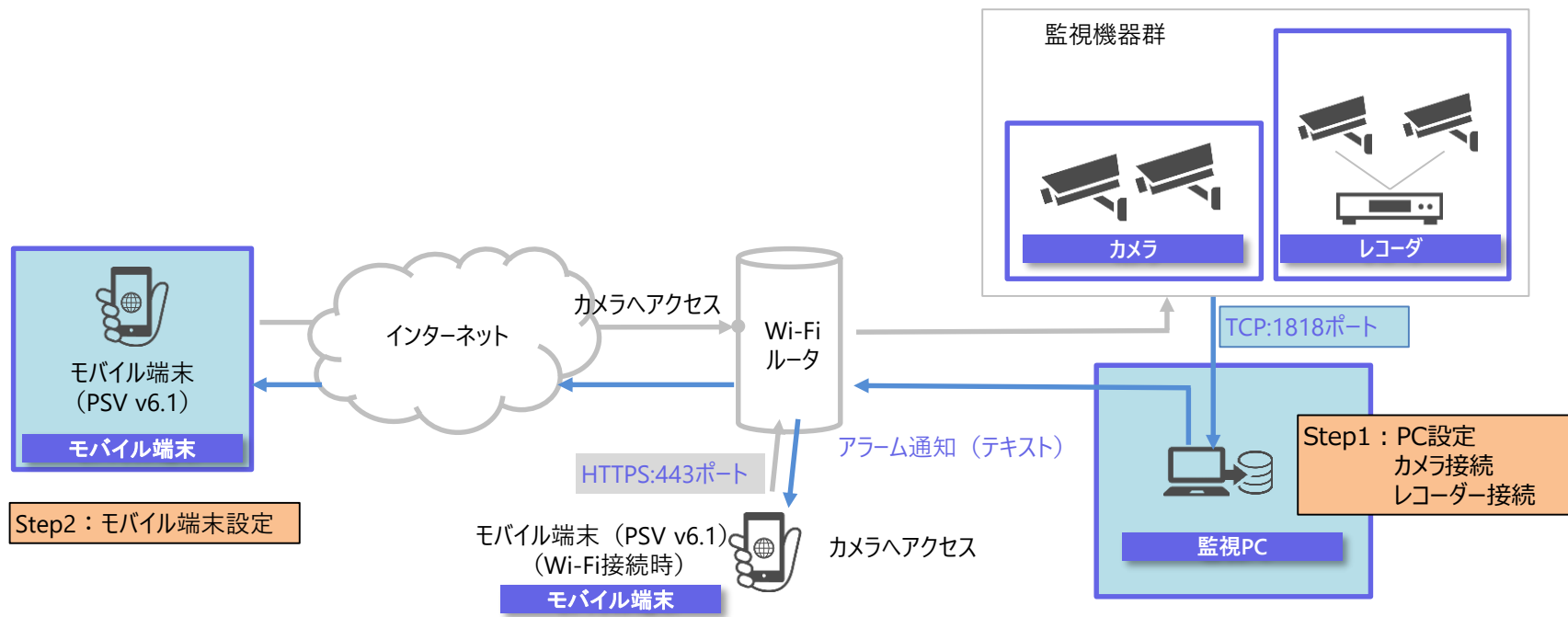
### サムネイル通知設定

#### Step3

##### PCの設定

サムネイル画像の通知設定 [P.21]

サムネイルを通知するモバイル端末を選択 [P.22]



## ※注意

本マニュアルでは、以下のようなネットワークを例に設定手順について解説します。設定に当たっては、お客様のネットワークに合わせて、利用するIPアドレスやポート等を変更してください。

インストーラダウンロード



Setup.exeの実行

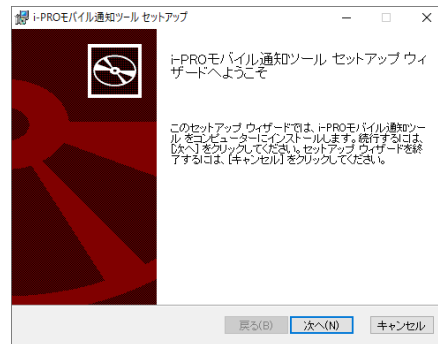
WEBページからインストーラ（zipファイル）をダウンロードしてください。

モバイル通知ツール WEBページ

[https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_security\\_software\\_lineup\\_app-win-mnt](https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_security_software_lineup_app-win-mnt)

Setup.exeを実行し、セットアップガイド画面に従いインストールを実施してください。

Microsoft® .NET Framework 4.6.1 とMicrosoft® Visual Studio 2019 Visual C++ 再頒布可能パッケージがインストールされることがあります。パッケージインストール後は再起動を行い、Setup.exeを再度実行してください。



モバイル通知ツールの起動

管理者パスワードの設定 &amp; ログイン

ネットワークカードの選択



ダウンロードしたモバイル通知ツール  
アイコンをダブルクリック  
→モバイル通知ツールを起動

## 起動ユーザー情報の新規登録

本ツールを起動するユーザー情報を新規に登録します。

ユーザー名

パスワード(8文字以上、英数字)

パスワード(再入力)

ユーザー名・パスワードを入力  
初回起動時のみ表示

## ログイン

このパスワードは、モバイル通知ツールの起動パスワードに使用します。

パスワード

ユーザー・パスワードを入力し  
ログイン

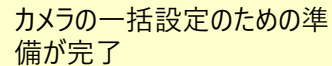
## 起動メニュー

次画面以降は、ここで設定した内容で動作します。設定変更を行う場合、メイン画面のタイトルバーにある「オプション」から再設定してください。

ネットワークカードを選択

有線LANに接続されている  
ネットワークカードを選択

[注意]  
無線LAN用のネットワークカードでは  
本ツールは利用できません

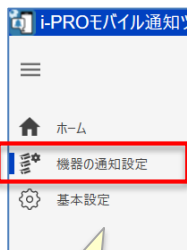


## Panasonic i-PRO Sensing Solutions

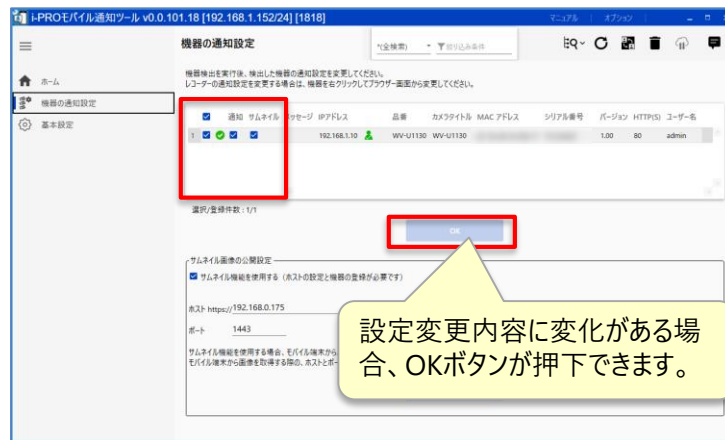
機器の通知設定

カメラ・レコダの一覧表示

カメラの通知設定完了

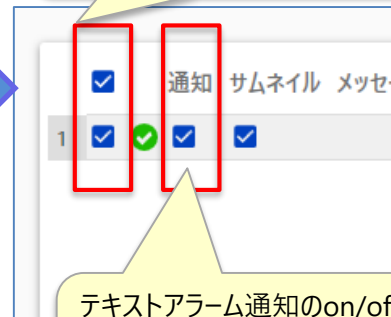


「機器の通知設定」を選択



設定変更内容に変化がある場合、OKボタンが押下できます。

このチェックボックスにチェックをつけたカメラの設定を実行します



テキストアラーム通知のon/offを設定し、OKボタンを押下する。カメラへの設定処理が行われて、完了メッセージがでます。

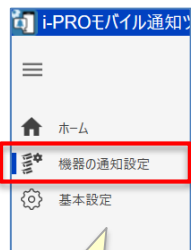
[注意]

レコダは手動設定となります

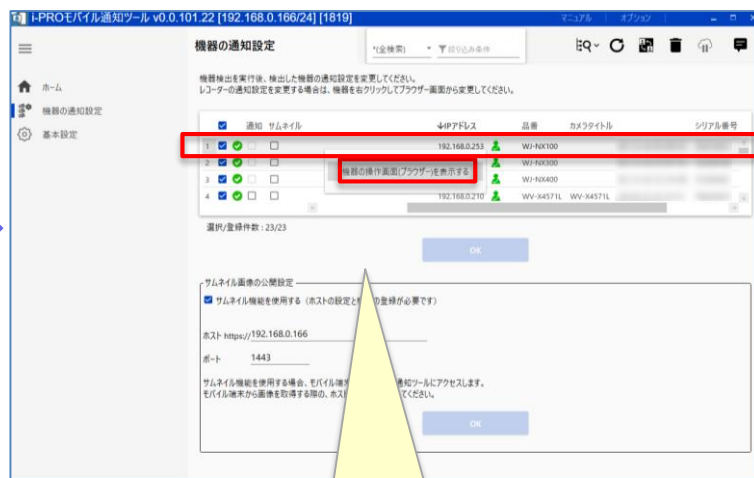
機器の通知設定

レコーダの設定画面を開く

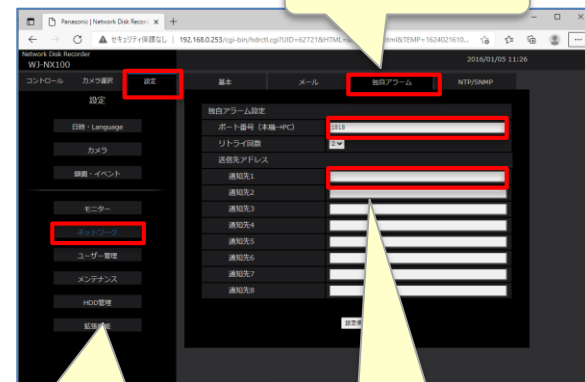
レコーダの設定



「機器の通知設定」を選択



レコーダを右クリックし、サブメニューの  
「機器の操作画面 (ブラウザ)」を  
表示する」を選択



「設定」タブ->「ネット  
ワーク」を選択

ポートと通知先 (PCソ  
フトウェアのIPアドレ  
ス) を入力

[注意]  
レコーダは手動設定となります

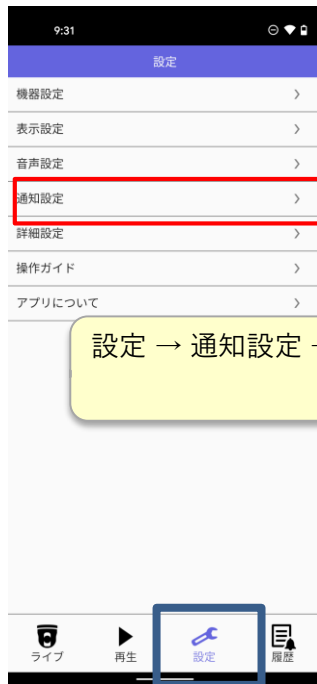


PSVの起動

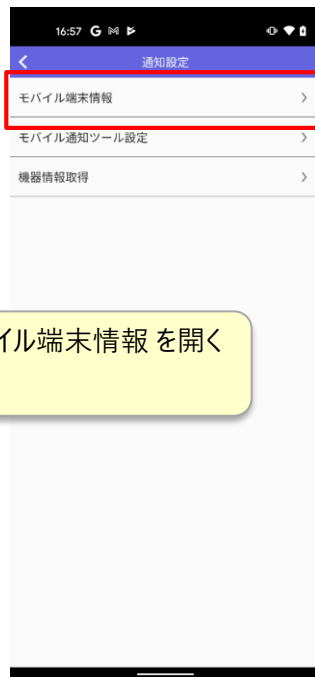
モバイル端末情報を開く

名称の登録完了

PSV は、v6.1 に更新し、PSV からカメラの映像を閲覧できるように設定します。



設定 → 通知設定 → モバイル端末情報を開く

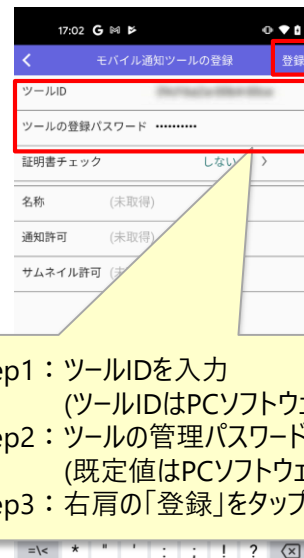
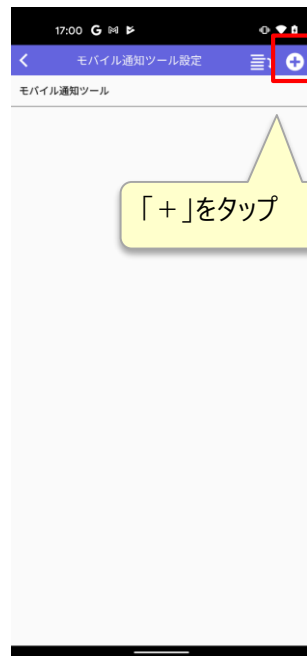
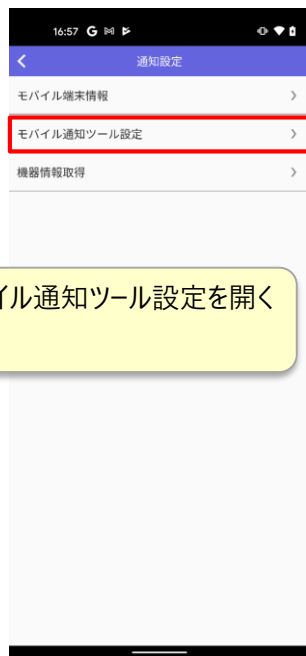
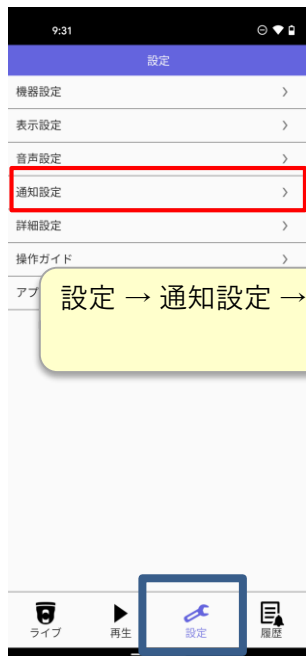


Step1：端末名（任意の文字列）を入力  
Step2：右肩の登録をタップ  
Step3：登録成功後、左肩の<をタップし戻る

モバイル端末情報を開く



名称の登録完了



ツールIDはハイフンなし、大文字英数で入力してください

- Step1：ツールIDを入力  
(ツールIDはPCソフトウェアのホーム画面上部に表示)
- Step2：ツールの管理パスワードを入力  
(既定値はPCソフトウェアのログインパスワード)
- Step3：右肩の「登録」をタップ

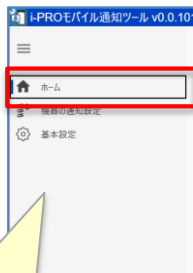
**【注意】**

PCソフトウェアのパスワードを「基本設定」メニューから変更した場合は、変更後のパスワードを入力する

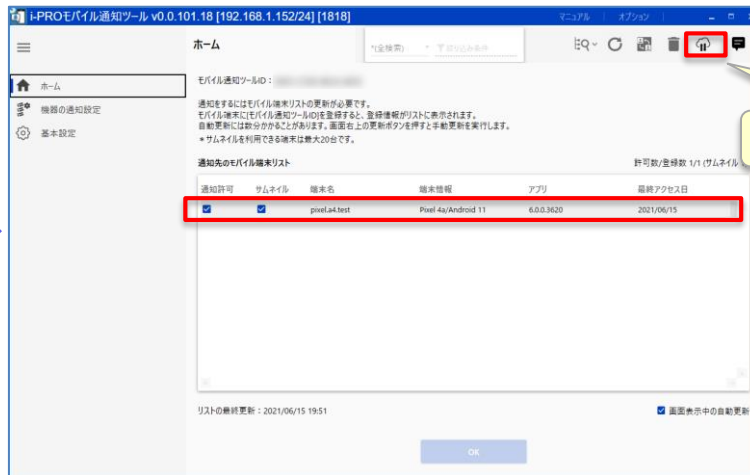
PCソフトウェアのホーム



登録端末の表示

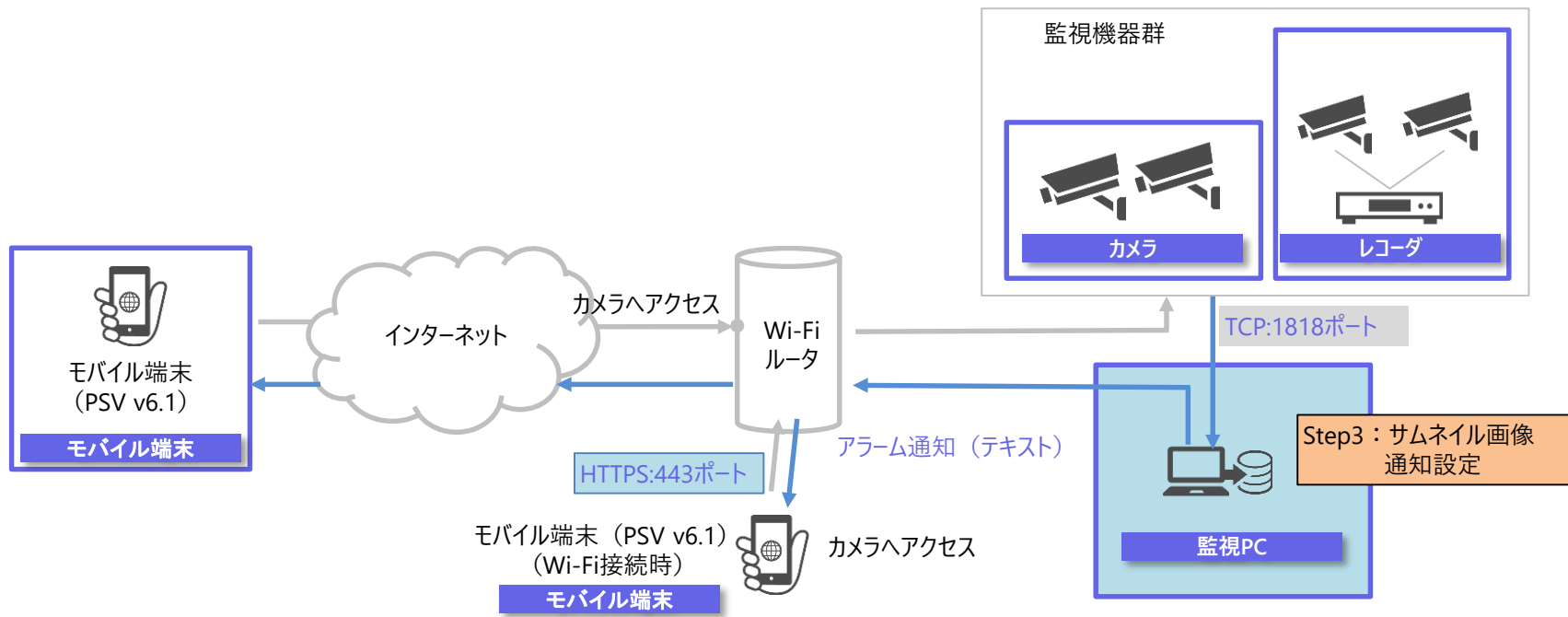


「ホーム」を選択



モバイル端末リスト更新ボタンを押下

モバイル端末リスト更新ボタンを押下することで、登録したモバイル端末を即時表示します。



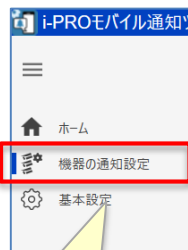
## ※注意

本マニュアルでは、以下のようなネットワークを例に設定手順について解説します。設定に当たっては、お客様のネットワークに合わせて、利用するIPアドレスやポート等を変更してください。

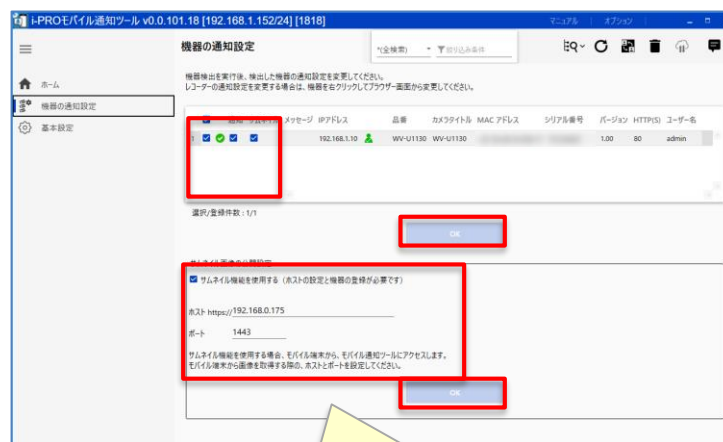
機器の通知設定

カメラ・レコダの一覧表示

サムネイル画像の通知設定完了



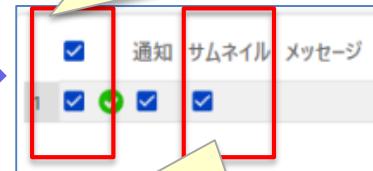
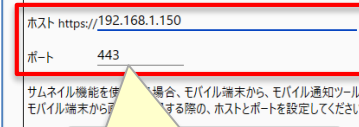
「機器の通知設定」を選択

サムネイル画像の公開設定の  
「サムネイル機能を使用する」をチェック

※注意

サムネイル通知は最大20台のモバイル端末に通知できます。

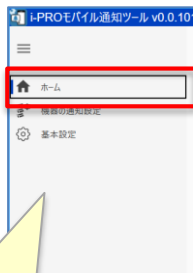
このチェックボックスにチェックをつけたカメラの設定を実行します

サムネイル通知のon/offを設定し  
OKボタンを押下ホスト、ポートを設定し、  
OKボタンを押下

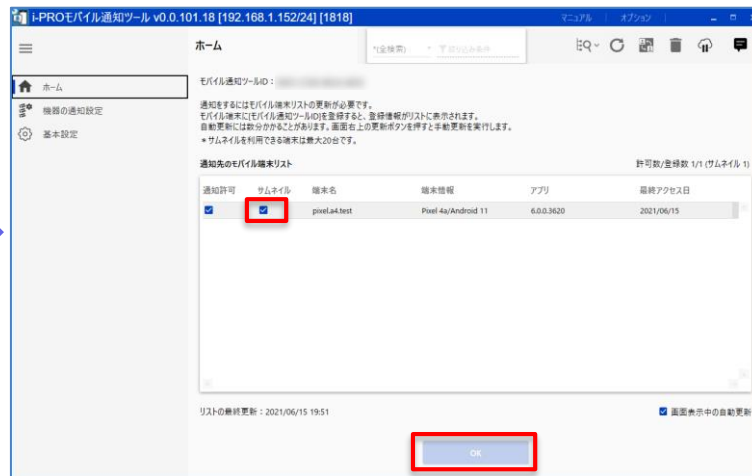
PCソフトウェアのホーム



モバイル端末を選択



「ホーム」を選択



サムネイルにチェックをつけて、OKボタンを押下

	質問	回答
1	「ツールID」、「モバイル通知ツールID」はどこに記載されていますか？	PCソフトウェアのホーム画面の上部に表示されています。
2	管理者パスワードを忘れた場合、パスワードリセットすることはできますか？	可能です。PCソフトウェアをアンインストール後、再度インストールを実行してください。インストール後、管理者パスワードの設定画面が起動します。ただし、モバイル端末にすでに設定しているパスワードを変更する場合、モバイル端末側に設定した「ツールの登録パスワード」も変更する必要があります。
3	どうやって管理者パスワードを変更したらいいですか？	画面の右上のメニュー「オプション」->「ログイン」より変更できます。
4	どうやってPSVに入力する「ツールの登録パスワード」を変更したらいいですか？	PCソフトウェア画面の左側メニュー「基本設定」->「モバイル通知ツールの登録パスワード」より変更できます。
5	画面が自動で閉じられることはありますか？	設定画面を立ち上げた状態で放置すると、しばらくすると自動でウィンドウを閉じます。設定画面が閉じてもアラーム通知は行えます。設定画面を開くには、タスクトレイのアイコンを右クリックし「設定」から起動してください。なお、設定画面を開いた状態で席を離れないようにご注意ください。
6	サムネイル画像はどのようにすると取得できますか？	サムネイル画像を通知するためには、PCソフトウェアでサムネイル通知設定を行っておく必要があります。「機器の通知設定」画面より、通知する機器やサムネイルを送る機器のチェックを付け、OKボタンを押してください。その後、「ホーム」画面に、通知やサムネイルのチェックがついていることを確認してください。 モバイル端末とPCソフトウェアをインストールしたPCが同じローカルネットワークに接続されているときのみ、サムネイル画像が通知されます。 モバイル端末のOS（Android/iOS）は最新版の利用を推奨します。また、Android/iOSの通知の設定を確認し、通知を表示する設定にしてください。
7	なぜ、ポート重複エラーが表示されるのですか？	アラーム通知を行うポート（デフォルト1818）が他のソフトウェアで使用しているポートと重複しています。同一PC内で重複がないようにポートを使用してください。なお、「基本設定」から本ツールで使用するポートを変更することが可能です。ポート変更時は、監視機器の設定も変更してください。

No.	種別	品番
1	PTZ (Pan/Tilt/Zoom) タイプ ネットワークカメラ	WV-S6110,WV-S6111,WV-S6130,WV-S6131,WV-S6530NJ,WV-S6530NS,WV-X6511NJ,WV-X6531NJ,WV-X6531NS,WV-S6532LNJ,WV-S6532LNSJ,WV-X6533LNJ,WV-X6533LNSJ,WV-SUD638
2	ドームタイプ ネットワークカメラ	WV-S2110J,WV-S2110RJ,WV-S2111L,WV-S2111LD,WV-S2130,WV-S2130RJ,WV-S2131L,WV-S2511LN,WV-S2531LN,WV-S2531LTN,WV-S3110J,WV-S3130J,WV-S3510J,WV-S2550LNJ,WV-S2570LNJ,WV-U2114J,WV-U2134J,WV-X2232LJ,WV-X2271L,WV-X2533LNJ,WV-X2571LN,WV-X2571LNJ,WV-S2552LNJ,WV-S2572LNJ,WV-SFN110,WV-SFN130,WV-SFV110,WV-SFV130,WV-SFV781L
3	ボックスタイプ ネットワークカメラ	WV-S1110V,WV-S1110VRJ,WV-S1111,WV-S1111D,WV-S1112,WV-S1130V ,WV-S1130VRJ,WV-S1131,WV-S1510 ,WV-S1511LDN,WV-S1511LNJ,WV-S1531LNJ ,WV-S1531LNSJ ,WV-S1531LTNJ,WV-S1550LNJ,WV-S1570LNJ,WV-S1550LNJ,WV-S1570LNJ,WV-U1114J,WV-U1134J,WV-U1113J,WV-U1133J,WV-U1533J,WV,X1534LNJ,WV-X1571LNJ,WV-S1552LNJ,WV-S1572LNJ,WV-SPN310A,WV,SPN310AV,WV-SPN311A,WV-SPN531A,WV-SPN611,WV-SPN631,WV-SPW310,WV-SPW311AL,WV-SPW611J,WV-SPW611LJ,WV-SPW611SJ,WV-SPW631LJ,WV,SPW631LSJ,WV-SFN311L/S,WV-SFN531,WV-SFN531,WV-SFV611L,WV-SFV631L,WV-SFV631LT,WV-SPV781LJ
4	全方位タイプ ネットワークカメラ	WV-S4150,WV-X4170,WV-X4171,WV-S4550L,WV-X4571L,WV-S4151J,WV-X4173J,WV-S4551LJ,WV-X4573LJ,WV-SFN480,WV-SFV481
5	マルチセンサーネットカメラ	WV-S8530N,WV-X8570N,WV-S8531NJ,WV-X8571NJ
6	BBシリーズカメラ	BB-SP104W,BB-SC364,BB-SC382,BB-SC384B,BB-SW374,BB-ST162A,BB-ST165A,BB-SW172A,BB-SW174WA
7	レコーダ	WJ-NV300, WJ-NV250, DG-ND400(K), DG/WJ-NV200, WJ-HD616/716, WJ-NX400K, WJ-NX200, WJ-NX300, WJ-NX100



## 免責事項

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

1. お客様は、本ソフトウェアがいかなる状況においても不具合を生じることなく動作継続できるものではないことをあらかじめご了承ください。
2. 本ツールはすべてのアラームの通知に対し、24時間365日の動作を保証するものではありません。
3. 本システムはWebサービスや無線通信を利用するため、混信や干渉によりアラーム通知の遅延、欠落など意図どおりに機能を使用できないことがあります。
4. 当社は、本ソフトウェアが想定していない使い方により生じた損失、損害に対して責任を負いません。
5. 本ソフトウェアの不具合により記憶装置中に保存されたデータが変化・消失した場合でも、当社（以下、本条において、当社の親会社、関連会社及びあるいは子会社を含む）は保証致しません。
6. 当社は、お客様が本ソフトウェアを使用することあるいは使用できないことから生じる偶発的あるいは間接的な損害、または受けられるべき救済の損失、得べかりし利益の損失、その他使用に起因して生じるいかなる損害に対しても責任を負いません。
7. お客様が、オペレーティングシステムの変更あるいはバージョンアップにより、コンピューターを含む動作環境を変更された場合、当社は本ソフトウェアをその動作環境に適用させる責任を負いません。
8. お客様の変更または改造により、本ソフトウェアに何らかの欠陥が生じたとしても、当社は保証致しません。また、変更または改造の結果、万一お客様に損害を生じたとしても、当社は責任を負いません。
9. 当社は、本ソフトウェアの使用により、第三者が所有する知的財産権を侵害しない、もしくは侵害を引き起こさないことを保証するものではありません。
10. 法令により禁止されない限り、当社は、本ソフトウェアの使用または使用不能に起因もしくは関連する、逸失利益、データの消失、事業の中断またはその他の商業的損害もしくは損失等を含む、人身傷害または付随的、特別の、間接的もしくは派生的損害等について、責任の根拠（契約、不法行為、その他）に関係なく、当社が当該損害の可能性を示唆していた場合であっても、一切の責任を負いません。人身傷害、または付随的もしくは派生的損害に対する責任の制限を認めない法域において、本制限は、お客様に適用されない場合があります。いかなる場合も（人身傷害において適用法令が別段の要求をする場合を除きます）、一切の損害に関するお客様に対する当社の賠償責任総額は、50米ドルを上限とします。上記の救済が本質的目的を達成できない場合であっても、前述の制限が適用されます。

## 注意事項

### 1. パスワードの管理について

- 本ツールで利用するパスワード等の管理についてはユーザー個人の自己責任で行うものとします。
- 他で使用しているパスワードを使用しないでください。
- 弊社カスタマーサポートのなりすましによる、ID/パスワードの聞きだしにご注意ください。
- アカウントやパスワードの共有は操作者の特定ができなくなります。

### 2. ツールの利用について

- 本ツールをインストールしたパソコンを譲渡・廃棄する場合はデータを削除してください。
- 停電などにより、本ツールが動作していなかった場合、アラーム通知ができないことがあります。
- 本ツールが短時間で多数のアラームを受信する場合、アラーム通知の遅延や欠落が発生することがあります。不必要なアラームを通知する設定にしていなか機器の設定を見直してください。
- 最新バージョンをお使いください。最新バージョンを弊社WEBサイトよりダウンロードし、インストールしてください。
- 外部サービス（Google Firebase Cloud Messaging）の停止により、アラーム通知ができないことがあります。
- 本製品は、Windows OS 上で動作するソフトウェアです。安定的な稼働を行うため、定期的なPCの再起動を行ってください。
- 本ツールはインターネットに接続したPCで利用するため、情報漏洩等のリスクが発生します。インターネット上の脅威に対する対策を行っていただくようお願いいたします。
- Microsoft Windows Defenderによるセキュリティの保護を有効にしてください。
- 複数のソフトウェアと同時に本ソフトウェアを動作させた場合、CPU やメモリーなどの資源不足により、動作が不安定になる場合があります。負荷の高いソフトウェアと同時に使用しないでください。
- HDD 暗号化等のハードディスクアクセスに変更を与えるソフトウェアと同時に使用した場合、性能低下を招く恐れがあります。運用に支障がある場合は、これらのソフトウェアとは同時に使用しないでください。

## 個人情報の保護について

本ソフトウェアを使用したシステムで通知される画像で本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。※

法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

※ 個人情報保護委員会の「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン（通則編）」における「個人情報に該当する事例」を参照してください。

## 商標

- Microsoft、Windows、Internet Explorer は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Google、Firebaseは、Google LLC の商標または登録商標です。
- iOSは、Apple Inc. のOS名称です。IOSは、Cisco Systems,Inc.またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

## オープンソースソフトウェアについて

本ソフトウェアでは、以下のオープンソースソフトウェアを使用しています。

ソフトウェア名称	著作権	ライセンス名称
httpd	NOTICEファイルに記載	Apache-2.0
Microsoft.Data.SQLite	Public domain	Apache-2.0
Deviceld	Matthew King	MIT License (MIT)
FCMSharp	Philipp Wagner	MIT License (MIT)
MahApps.Metro	MahApps.Metro	MIT License (MIT)
MaterialDesignThemes	James Willock, Mulholland Software and Contributors	MIT License (MIT)
MaterialDesignColors	James Willock, Mulholland Software and Contributors	MIT License (MIT)
Dragablz	James Willock, Mulholland Software and Contributors	MIT License (MIT)
MaterialDesignThemes.MahApps	James Willock, Mulholland Software and Contributors	MIT License (MIT)
ControlzEx	Jan Karger, Bastian Schmidt	MIT License (MIT)
Newtonsoft.Json	James Newton-King	MIT License (MIT)
DotNetZip	The Apache Software Foundation ymnk, JCraft, Inc Jean-loup Gailly and Mark Adler	MS-PL、Apache-2.0、MIT License (MIT) 、BSD-3-Clause、Zlib

PRO

操作編

## 操作編 目次

起動方法	.....	28
ホーム	.....	29
機器の通知設定	.....	30
基本設定	.....	31
監視機器の追加方法	.....	32

## 起動方法



デスクトップアイコン



タスクトレイ

デスクトップアイコンまたは、タスクトレイ->「設定」から起動します。すでに起動している場合、起動エラーが表示されますので、ポップアップウィンドウのOKを押し、ポップアップウィンドウを閉じてから、タスクトレイ->「設定」から起動してください。



## (1) タスクトレイ

**再起動**

本ツールを再起動します。アラーム通知ができない場合等、再起動を実施してください。

**終了**

本ツールを終了します。アラーム通知が止まります。

**設定**

設定画面を開きます。



## (1) モバイル通知ツールID

モバイル端末に入力する、PCソフトウェアを識別するIDです。

## (2) モバイル端末リスト

登録済みのモバイル端末の一覧です。最大100台まで登録できます。

### 通知許可

チェックをつけるとテキストアラームを通知します。  
チェックボックス変更後OKボタンを押します。

### サムネイル

チェックをつけるとサムネイル付きアラームを通知します。  
チェックボックス変更後OKボタンを押します。  
最大20台までサムネイル通知できます。

### 端末名

モバイル端末の名称です。PSVで設定します。

### 端末情報

モバイル端末の情報を表示します。

### アプリ

PSVのバージョンを表示します。

### 最終アクセス日

モバイル端末の最終アクセス日を表示します。

右クリックでサブメニューを表示します。

通知のみ許可

### 通知のみ許可

通知許可のみチェックをつけます。

通知とサムネイルを許可

### 通知とサムネイルを許可

通知許可とサムネイルにチェックをつけます。「機器の通知設定」でサムネイル設定を行っていない場合、表示されません。

不許可

### 不許可

通知許可とサムネイルのチェックは  
ずします。

削除

### 削除

モバイル端末の登録を解除します。

## (3) 操作アイコン



### 機器自動検出

ホーム画面では利用しません。



### 機器リスト更新

ホーム画面では利用しません。



### 認証情報設定

ホーム画面では利用しません。



### ゴミ箱

ホーム画面では利用しません。



### モバイル端末リスト更新

モバイル端末リストをすぐに更新します。



### お知らせ

サーバのメンテナンス情報を表示します。

## (4) モバイル端末リストの更新情報

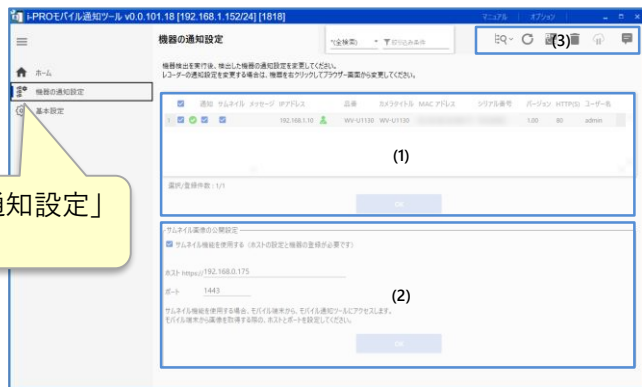
PCソフトウェアはサーバと定期的にモバイル端末リストを自動で同期しています。PCソフトウェアのサーバアクセスに関する情報や設定を行います。

### リストの最終更新

モバイル端末リストを最後に更新した日時  
を表示します。

### 画面表示中の自動更新

チェックをつけるとサーバとの自動更新した  
結果で、モバイル端末リストを更新します。



「機器の通知設定」  
を選択

## (1) 監視機器リスト

ネットワークカメラ、レコーダといった監視機器のリストを表示します。PCソフトウェアと監視機器とのアラーム通知に関する設定を行います。非対応機種は表示されません。



### (a) 設定対象の一括チェック

監視機器リストの設定対象のチェックを一括で on/offの切り替えを行います

### (b) 設定対象のチェック

チェックをつけると通知とサムネイルの設定を監視機器に設定します（通知はカメラのみ設定可能）。OKボタンを押下することで、設定を実施します。

## 通知

チェックをつけるとテキストアラームを通知する設定をカメラに行います。  
チェックを外すとテキストアラームを通知しない設定をカメラに行います。  
レコーダへの設定は右クリックのメニューを開き、手動で設定してください。

## サムネイル

チェックをつけるとサムネイルを通知する設定にします。  
チェックを外すとテキストアラームを通知しない設定にします。

## メッセージ

監視機器との接続情報等のメッセージを表示します。

## IPアドレス

監視機器のIPアドレスを表示します。IPアドレスの設定は監視機器側で設定してください。

項目	アイコン説明
機器操作 全体共通	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象機器との通信開始準備待ち状態</li> <li>対象機器に対する処理を実行中</li> <li>対象機器に対する処理に成功した</li> <li>対象機器に対する処理に失敗した</li> </ul>
機器管理者 設定状態	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象機器の管理者情報が設定済である</li> <li>対象機器の管理者情報が未設定である(管理者初期登録操作が必要な機器)</li> <li>対象機器の管理者設定状態が識別できない(通信断のため状態が未取得の機器)</li> </ul>
フェイルオーバー 機器通信設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象レコーダがスレーブ設定(待機状態)である</li> <li>HTTPS通信状態の機器 (HTTPS通信状態の場合はアイコン表示なし)</li> </ul>

## 品番

品番を表示します。

## (2) サムネイル通知の設定

設定方法は設定編をご覧ください。  
本画面のポート設定により、PSVの機器登録のSSL通信の設定、カメラのネットワークアドバンスのHTTPS設定を変更する必要はありません。

## (3) 操作アイコン



### 機器自動検出

機器を検索します。クリックするとサブメニューが開きます。

- 同一ネットワーク内にある機器を自動検出する
- IPアドレス範囲の指定により機器を自動検出する



### 機器リスト更新

機器リストを更新します。



### 認証情報設定

証明書の検証に関する設定をします。

## カメラタイトル

カメラタイトルを表示します。

## MACアドレス

MACアドレスを表示します。

## シリアル番号

シリアル番号を表示します。

## バージョン

監視機器のファームウェアバージョンを表示します。

## HTTP(S)

監視機器のHTTP(S)通信用のポート番号を表示します

## ユーザ名

ユーザ名を表示します。



### ゴミ箱

機器リストの「設定対象のチェック」がついている機器をリストから削除します。リストから削除されても、設定は削除されません。



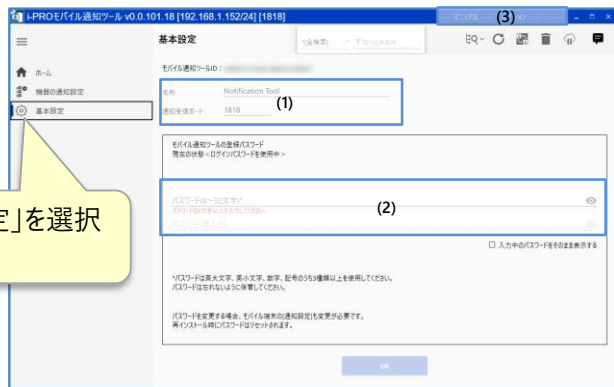
### モバイル端末リスト更新

機器の通知設定では利用しません。



### お知らせ

サーバのメンテナンス情報を表示します。



「基本設定」を選択

## (1) モバイル通知ツール設定

### 名称

モバイル通知ツールの名称を入力。PSVに表示されるPCソフトウェアの名称。

### 通知受信ポート

カメラやレコーダからPCソフトウェアがアラームを受け取るポート。カメラやレコーダの独自アラームの送信ポートと合わせる必要あり。

## (2) モバイル通知ツールの登録パスワード変更

モバイル通知ツールの登録パスワードはPSVにモバイル通知ツールを登録する際に入力するパスワードです。モバイル通知ツールの登録パスワードを変更した場合、PSV側のパスワードを再設定してください。本パスワードの初期値は、管理者パスワードです。

## (3) マニュアル、オプション設定

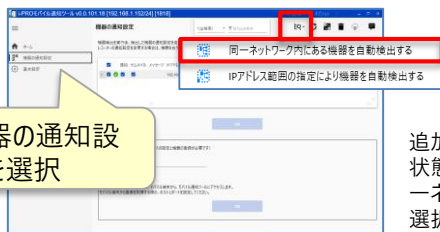
### マニュアル

本マニュアルを表示します。

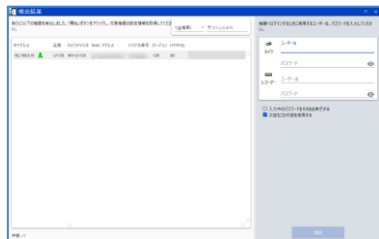
### オプション

本ツールの設定を変更します。本ツールの管理者パスワードの変更等が行えます。

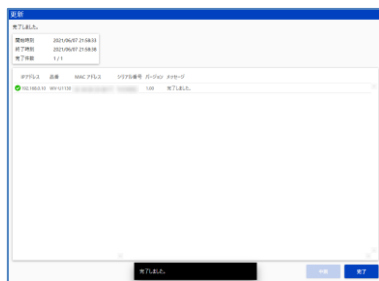
## 方法 1：同一ネットワーク内にある機器を自動で検出する場合



追加したい、監視機器をネットワークに接続した状態で、操作アイコンの「機器自動検出」->「同一ネットワーク内にある機種を自動検出する」を選択



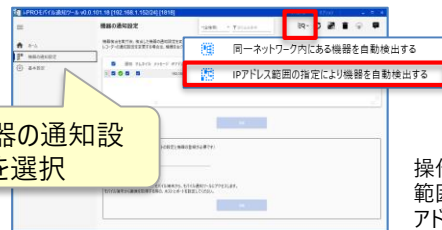
追加する監視機器のユーザ名、パスワードを入力し「開始」ボタンを押下する。



検索完了後、機器リストにカメラが追加される

## 方法 2：追加する監視機器のIPアドレスを知っている場合

事前に追加する監視機器のネットワーク設定を完了してください。



操作アイコンの「機器自動検出」->「IPアドレス範囲の指定により機器を自動検出する」からIPアドレス範囲指定検索画面を表示する。



追加する監視機器のIPアドレス、ポート番号、ID、パスワードを入力し「開始」ボタンを押下する。  
検索完了後、機器リストにカメラが追加される



**PRO**

The Power of Truth